

エスパック信頼性セミナー2018のご報告

エスパック株式会社は東京・大阪の2会場にて下記の日程でエスパック信頼性セミナー2018を開催しました。

■セミナー概要

	東京会場	大阪会場
開催日	2018年11月28日	2018年11月6日
時間	13:30~16:30	13:30~16:30
場所	秋葉原 UDX CONFERENCE	AP 大阪駅前梅田1丁目 AP ホール
ご来場者数	160名	87名
会場の様子		

【講演内容】 *講演順

- ◇ 1. HALT 研究コンソーシアムによる設計評価手法と標準化ガイドライン
〔講師：横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 准教授 澁谷 忠弘 様〕
- ◇ 2. HALT の試験事例と振動解析のご紹介
〔講師：エスパック株式会社 テストコンサルティング本部 河合 秀己 〕
- ◇ 3. 環境試験規格の動向と新製品のご紹介
〔講師：エスパック株式会社 開発本部 松隈 修【東京】 / 田中 浩和【大阪】〕

■お客様の声

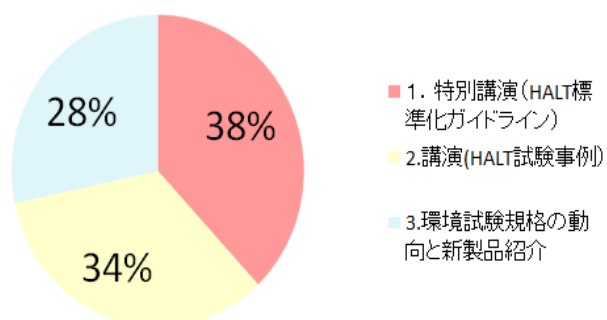
(1)講演内容1. および2.

ご来場者アンケートでは、参考になった講演テーマとして1. と2. を挙げたお客様が約7割、興味がある項目としてHALT（受託試験と試験装置）を挙げた方が約5割おられました。また、「標準化ガイドラインが発刊されたらセミナーに参加したい。」「社内でのセミナーをお願いしたい。」「HALT 試験をやってみたい。」などの声も頂き、HALT に関するお客様の関心の高さが伺えました。

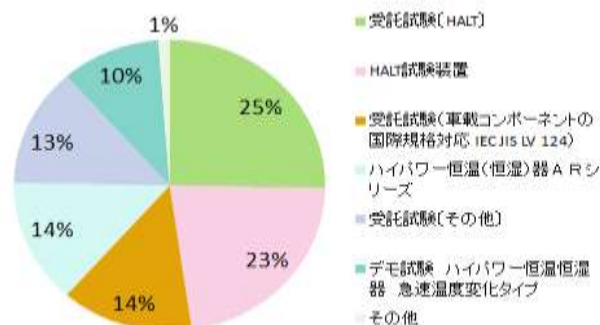
(2)講演内容3.

「欧州試験規格に対応したハイパワー恒温（恒湿）器 A R シリーズのデモ試験を実施したい。」「車載コンポーネントの国際規格に対応した受託試験メニューに興味がある。」「今後も試験規格や実例について紹介してほしい。」など、お客様から試験規格の動向について多数の声を頂きました。

①参考になった講演テーマ（複数回答）



②ご興味のある項目（複数回答）



これからもエスパックはお客様に役立つ製品、サービス、技術情報の提供に取り組んでまいります。